課題名	11 豚の産肉能力検定	分類	
	産肉能力の高い県内産種雄豚の選抜	77 ***	2
試験研究年次	58~1年(完了)		

1 目的

産肉能力の高い種雄豚の選抜を行い、本県の種豚の改良を促進する。

Ⅱ 試験方法

1 検定豚

県内の指定種豚場で産子検定に合格した種豚から生産された登記雄子豚。58年から 1年までの7年間でランドレース種64頭大ヨークシャー種117頭、デュロック種180頭の計361頭を検定。

- 2 検定期間 生体重30kg~90kg。
- 3 飼養管理 豚産肉能力検定要領により実施。
- 4 検定項目 1日増体量、飼料要求率、背脂肪の厚さ(体長1/2部位) 及び種豚としての適格性について調査し、判定基準に基づき 合格及び不合格を判定。

Ⅲ 主要成果の概要

県内の指定種豚場の種豚は、7年間の能力検定、選抜及びその効率的利用により、各品種とも能力の向上がみられ、国の改良増殖目標(2年度)にほぼ達した。

1 ランドレース種

検定実施当初は改良速度が遅かったが、近年になり直接検定合格豚の払い下げ等により能力が向上し、検定豚の平均が改良増殖目標の1日増体量790g、飼料要求率 3.2を上回るようになった。

2 大ヨークシャー種

62年以前は背脂肪の厚いものが多かったが、 選抜改良及び県系統造成世代豚の払い下げ等により、 63年以降は 1日増体量、 飼料要求率、 背脂肪の厚さともに良好な成績であり、 種豚としての合格率も高くなった。

3 デュロック種

58年の検定開始時から種豚としての合格率が高く、1日増体量及び飼料要求率について、検定豚の改良目標800g及び 3.0に達した。背脂肪の厚さについては更に改良の必要がある。

主要成果の具体的データ

IV	主	要成果	の具体	的データ	21 12 11			
	第	1 表	ランド	レース種の	成績			
		検定	90kg時	18	飼料	背脂肪	体長	合格率
·年	度	頭数	日齢	增体量	要求率	の厚さ		
		頭	H	g		cm	cm	%
	58	21	164	715 (732)	3.30 (3.18)	1.6 (1.6)	128 (127)	48
	59	11	172	682 (682)	3.39 (3.38)	1.6 (1.7)	131 (137)	18
	60	6	181	648 (688)	3.64 (3.43)	1.6 (1.7)	128 (130)	50
	61	4	189	603 (714)	3.88 (3.13)	1.5 (1.7)	126 (113)	25
	62	12	188	637 (678)	3.70 (3.36)	1.3 (1.3)	120 (121)	58
	63	5	152	795 (917)	3.00 (2.62)	1.3 (1.3)	122 (123)	60
	1	5	152	811 (834)	2.91 (2.82)	1.7 (1.7)	115 (115)	80

注)()内は合格豚の平均値。

第2表 大ヨークシャー種の成績

	- 3\			*** 194 TAX			
	検定	90kg眠	18	飼料	背脂肪	体長 合格率	
年度	頭数	日齢	增体量	要求率	の厚さ		
	頭	<u> </u>	g		cm	cm %	
58	51	174	714 (752)	3.32 (3.12)	1.7 (1.7)	124 (123) 47	
59	25	163	697 (712)	3.29 (3.31)	1.7 (1.7)	121 (120) 40	
60	12	156	778 (817)	3.01 (2.88)	1.6 (1.6)	125 (124) 67	
61	9	164	708 (745)	3.23 (3.11)	1.7 (1.6)	115 (113) 44	
62	8	162	682 (755)	3.42 (3.07)	1.3 (1.3)	115 (116) 50	
63	10	159	779 (810)	3.05 (2.93)	1.3 (1.3)	117 (117) 90	
1	2	151	750 (750)	3.18 (3.18)	1.4 (1.4)	116 (116) 100	

注)()内は合格豚の平均値。

第3 実 デュロック種の成績

7/2	0 20	7 1 1	・ファイエ シル	积			
	検定	90kg時	1日	飼料	背脂肪	体長 合	格率
年度	頭数	日齢	增体量	要求率	の 厚 さ		
	頭	B	g		СШ	cm	%
58	17	169	783 (783)	2.95 (2.95)	1.5 (1.5)	118 (118)	100
59	21	161	752 (748)	3 01 (3.03)	1.5 (1.5)	119 (118)	81
60	22	162	833 (854)	2.89 (2.78)	1.5 (1.4)	123 (123)	68
61	28	170	746 (733)	3.06 (3.09)	1.4 (1.3)	114 (115)	68
62	24	174	728 (752)	3.18 (3.12)	1.4 (1.4)	114 (114)	88
63	30	156	749 (755)	3.10 (3.06)	1.3 (1.3)	108 (108)	93
1	38	150	825 (814)	2.80 (2.85)	1.4 (1.4)	107 (107)	82
<u> </u>	\ <u>-1- \</u>	2 A Lbs 172	7 277 14-1-97				

注)()内は合格豚の平均値。

- V 成果の評価と取扱上の留意点

 - 1 県内の種豚の選抜改良時の参考となる。 2 県内の種豚は発育性が向上した反面、体長が短くなっているので、体 長の長いものを選抜する。
- 今後の研究上の問題点 併用検定の実施による検定精度の改善
- VII 資料名

58~ 1年度 福岡県農業総合試験場豚産肉能力検定成績書